平成 27 年度活動助成 活動実績報告書

 団体名
 D.D for Japan

 活動テーマ
 若者向けの防災意識啓発講座









現在、多くの地域で地域防災活動への若者の参加率の低さが問題視されています。町会の若者離れと相互的に起きている現象でもありますが、若者の地域離れ、そして防災活動への参加率低下と裏腹に南海トラフ地震、首都直下地震の切迫性は増しています。そういった課題解決のため、若者向けの意識啓発講座を行っています。内容としては「D.rescuer」という資格として、サバイバー(生存者)プログラム、レスキュアー(救助者)プログラムの二つの講座を開講し、平日の夜、土日などに定期的に開催することで土日などが忙しい人でも参加できるようにしております。具体的な内容としては、まずは自分が生き抜くためのサバイバーになるノウハウなどを提供する座学型の講座サバイバープログラムを、その上で、災害時実際に大切な人たち、そして居合わせた人たちを守れるための救助者になるレスキュアープログラムを救助技術などの実技を中心に学べる内容となっております。

今回、サバイバープログラムを開催し、若者の防災意識の向上、そして、それ以上に、新たな微調整課題などが見えたことが大きな成果でした。本講座は、一度きりのものではなく、2016年4月以降、全国の当団体支部(関西本部・関東・東北・中部・九州・沖縄)で定期的に開催していく予定です。今回の事業を踏み台に、さらなる改善をし、より良い防災プログラムを提供して参ります。